

令和2年7月21日

保護者各位

福岡県立筑紫丘高等学校長

校舎改築工事について（お知らせ）

盛夏の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、日頃から本校の教育活動に対して御理解・御協力をいただきありがとうございます。

さて、本校校舎の全面改築については、平成29年度から県との検討がスタートし、基本構想と全体計画の策定、基本設計、実施設計と進行して参りました。令和10年まで5期に分けて工事が行われる予定です。

第1期の工事として、令和2年度と3年度で、旧図書館棟への渡り廊下の取り壊しと、正門横に本館棟を新築する工事が実施されます。6月から小規模な準備工事を実施しておりましたが、いよいよ7月27日（月）から本格的な工事に入ることとなりました。

これに伴い、7月27日（月）から正門からの出入りができなくなります。そのため、自転車通学者は駐輪場までの経路が大きく変わります。電車や徒歩で通学する生徒に対しても、安全のために、登下校時の経路や校舎への出入口を定めます。（詳細は裏面を御覧ください。）

工事期間中は、工事内容によって騒音や振動が出ることが予想されますが、施工管理を行う県土整備事務所、施工業者と学校で詳細な打合せを行い、学校の教育活動に対する影響をできるだけ小さくするよう努めます。また、安全な工事の実施と合わせて工事関係者の感染症対策を徹底します。

保護者の皆様には、長期間にわたる工事で御心配・御迷惑をおかけすることとなりますが、将来に向けた教育環境整備の第一歩として、何卒御理解・御協力のほどお願い申し上げます。

工期	工事期間	工事概要
第1期	令和2年度～ 令和3年度	旧図書館棟への渡り廊下取り壊し 本館棟新築 職員室、事務室、理科教室、 芸術科教室などの移転